Panasonic

取扱説明書　工事説明付き

屋上換気扇（自然換気筒）

品番　FY-30SR-B, FY-45SR-B, FY-60SR-B, FY-75SR-B, FY-90SR-B

この図はFY-60SR-Bの場合です。
機種により異なります。

もくじ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（2～3ページ）を必ずお読みください。**
- 取扱説明書は大切に保管してください。
- この取扱説明書は最終需要家様まで確実にお渡しください。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

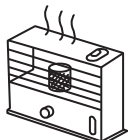
危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。
⚠	気をつけていただく内容です。

⚠危険

開放型燃焼器具（暖房機）の給排気用として使用しない

禁止

部屋の中でガス、石油ストーブなどを使用するときは、別途専用の給排気設備を必ず使用してください。

⚠警告

定められた人以外は、点検をしない

禁止

予期せぬ事故の原因になります。

本体は十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する

落下により、けがをする原因になります。

本体は指定の方法で確実に取り付ける

落下により、けがをする原因になります。

部品は確実に取り付ける

落下により、けがをするおそれがあります。

使用を終了した製品は放置せずに撤去する（吊り部の劣化を確認する）

万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。

搬入、搬出に際しては、重心および重量に注意しておこなう

吊り上げ、持ち上げ、保持が不完全な場合は落下し、けがの原因になります。

⚠注意

絶対に分解したり修理・改造しない

分解禁止

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

酸・アルカリ・有機溶剤・塗料などの有害ガス、腐食性成分を含んだガスが発生する場所（機械、化学工場および研究施設など）には、本体および室内給気口を設置しない

禁止

ガスによる中毒や本体内部の腐食、劣化が発生し、火災の原因になることがあります。

施工時、点検時には、手袋やヘルメットなどの保護具を着用する

けがややけどなどの原因になります。

本体をねじったり、過度の荷重が本体にかからないよう施工する

故障や落下して、けがの原因になります。

設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する

けがをする原因になります。

定められた環境範囲内で使用する（6ページ）

予期せぬ事故の原因になります。

点検時などに、本体からはずした部品を落とさないよう注意する

落下して、けがの原因になることがあります。

お手入れの際は、ホコリの落下と足場に注意する

けがのおそれがあります。

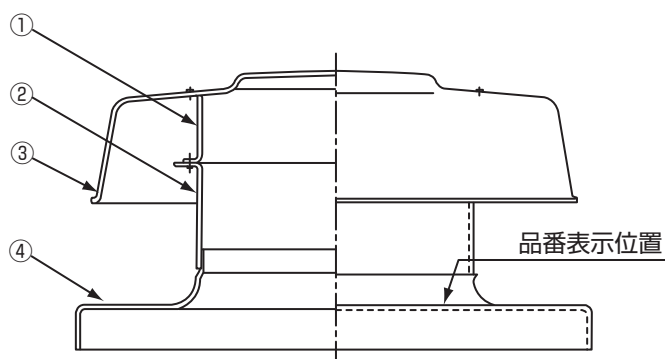
設置場所に注意する

気象条件によっては開口部より雨水の浸入があります。

設置面などの雨水浸入防止対策を十分にする

雨もりにより、屋内の物が壊れたり、汚れたりすることがあります。

各部の名前（品番表示位置）

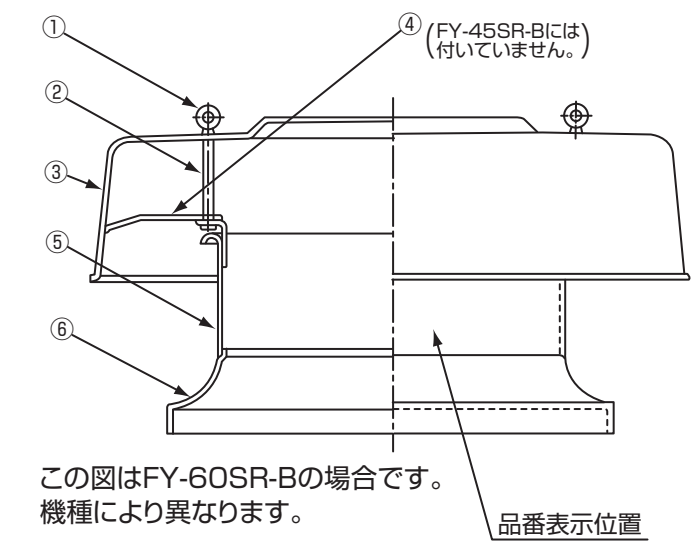
FY-30SR-B

番号	部品名	分類	材質
1	ルーフサポート	鉄	SS400
2	ハウジング	アルミニウム	A5052-H34
3	エアーデフレクター	アルミニウム	A1100P-0~A1200P-0
4	ベース	アルミニウム	A5052P-0

お願い

本品を廃棄の際は、上記の材質を目安にしてリサイクル推進に努めてください。

各部の名前（品番表示位置）

FY-45SR-B, FY-60SR-B,
FY-75SR-B, FY-90SR-B

この図はFY-60SR-Bの場合です。
機種により異なります。

番号	部品名	分類	材質
1	アイナット	鉄	SS400*
2	スペーサーパイプ	ビニール	塩化ビニール
3	エアーデフレクター	アルミニウム	A1100P-0〜A1200P-0
4	ダイバー	鉄	SS400*
5	ハウジング	アルミニウム	A5052P-H34
6	ベース	アルミニウム	A5052P-0

*付のものは鋼板にメッキ処理したものです。

お願い

本品を廃棄の際は、上記の材質を目安にしてリサイクル推進に努めてください。

保守・点検

長期間安全にご使用いただくために下記の事を守ってください。

- 定期点検はお買い上げの販売店または工事店へご相談し依頼してください。
  相談先がなくお困りの場合は「パナソニック修理ご相談窓口」（5ページ）へご連絡ください。

ご注意

定期点検をおこなうことによって、機器の寿命を長くすることができます。
（点検周期は使用条件がきびしい場合、下表より短くしてください）

■日常点検（お客様へ）

- 初期状態と比べ著しい変形や劣化の発生がないか、確認をしてください。

■定期点検（サービス会社様へ）

下表を参考に点検をおこなってください。

記号の説明
○：定期点検

	部品名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	点検内容	判定基準（目安）	保全内容	備考
1	自然換気筒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	機器更新	・取り付けねじ類のゆるみ確認（工具による）	・ゆるみなきこと	・工具による増し締め	
																	・外観の確認（目視点検）	・著しい発錆、腐食、付着物、変形のなきこと	・付着物の清掃除去 ・著しい発錆、腐食、変形、傷などのある場合は部品交換	

（経過年数：1〜15）

備考　上表は一般的な目安を示し、使用状況、設置条件等により変化することがあります。

アフターサービス よくお読みください

お取り扱い・お手入れ・修理などは…
■まず、お買い上げの販売店または工事店へご相談ください。

■保証

保証期間は納入の日から1年といたします。保証期間中正常な使用にもかかわらず、当社の設計、加工等の不備により故障または異常が発生した場合は、故障または異常の部位を無償で修理致します。ただし客先での改造、仕様変更、取付不備、保管中の破損、故障または異常に起因する各種損害などについてはその責を負いません。
なお、一般換気用に設計しております。使用状況および用途が異なる場合は保証できない場合がありますのでご注意ください。

下記の事項に係る修理は無償修理保証の対象から除きます。
1.換気用途以外で使用した場合の不具合
2.お客様が適切な使用、維持管理をおこなわなかったことに起因する不具合
3.当社が定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4.建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う磨耗等により生じる外観上の不具合
5.塩害地域、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
6.ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
7.火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
8.消耗部品の消耗に起因する不具合
9.指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。
なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。
個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■補修用性能部品の保有期間 6年

当社は、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年保有しています。

修理を依頼されるときは

故障と思われましたら下表に従って点検し、なお異常のあるときは、必ず電源を切ってお買い上げ日と下記項目を確認のうえご連絡ください。

1.製品名
2.品番・製造番号(銘板に記載)
3.使用状態(設置状況、使用期間)
4.異常状態(いつごろからか、またどんなときに発生するのか)
5.取扱気体(一般換気用か、清浄空気か、また用途は)

●診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます
※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-554
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

仕様

自然換気筒性能表

形式	温度差 deg ＼ 外気風速	1m/sec	2m/sec	4m/sec
FY-30SR-B	3	342㎥/h	630㎥/h	1,260㎥/h
	5	348	648	1,266
	10	366	660	1,278
FY-45SR-B	3	756	1,416	2,820
	5	780	1,452	2,850
	10	822	1,488	2,880
FY-60SR-B	3	1,332	2,520	4,980
	5	1,386	2,562	5,040
	10	1,476	2,628	5,070
FY-75SR-B	3	2,100	3,930	7,800
	5	2,160	3,960	7,860
	10	2,280	4,110	7,920
FY-90SR-B	3	3,000	5,640	11,220
	5	3,120	5,700	11,340
	10	3,270	5,940	11,460

注） 1. 自然換気筒1台あたりの窓開口の有効面積を自然換気筒の有効面積の2倍とする。
2. 自然換気筒の高さと窓開口中心高さとの差は5m以上とする。
3. 製品寸法および質量は外形図をご参照ください。
4. お客様のご要望により特殊仕様にて製作したものは上表と異なっている場合があります。
5. 焼却場、温泉、温水プール、下水処理場等腐食性ガスを発生する場所では使用しないでください。
6. 気象条件によっては、雨水の浸入する場合があります。
7. 本体が氷結する場所では使用しないでください。

工事説明

1.取り付けの前に

■ご確認ください。
●破損、変形はありませんか。
●ご注文通りの製品ですか。

施工時・点検時には、手袋やヘルメットなどの保護具を着用してください。

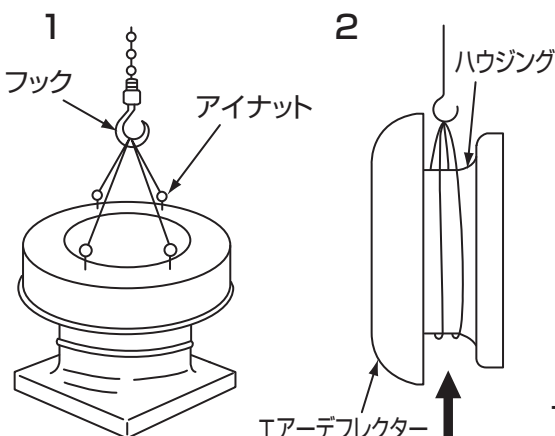
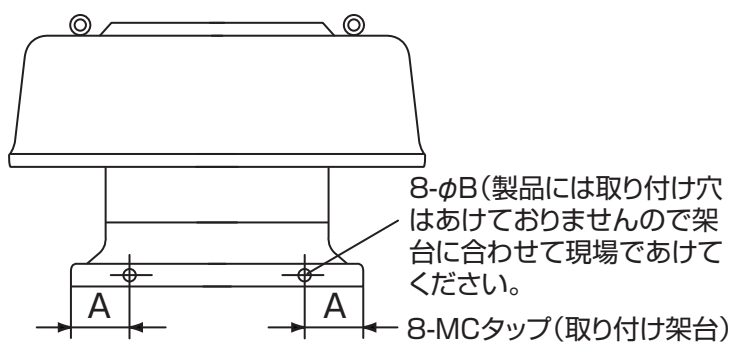
2.取り付け上のお願い

クレーンを使用される場合、付近に送配電線がありましたら最寄りの電力会社へ連絡してください。安全に作業ができるよう相談していただけます。（費用は無料）

●取り付け図は参考図で製品はベース部分までです。取り付け枠や亜鉛引鉄板などは現場に応じて製作してください。（製品への穴加工は「取り付け例」（8〜11ページ）を参考にしてください。）
●寸法は、公差の記入されたもの以外はすべて概略を示します。
●基礎ボルトや取り付けボルトの穴位置を参考までに図示していますが、製品には取り付け穴を設けていませんので、取り付け状態に合わせて適当な位置に穴をあけてください。
●屋根への吊り上げの際は、材質に耐食アルミを使っていますので、局部的な荷重には特にご注意ください。吊り金具をアイボルトに掛けると、製品をいためず容易に取り扱えます。
●電食作用によるアルミ侵食のご注意
主要部分は耐食アルミを使用していますので、直接異種金属（とくに鉄）と接触しないように取り付けてください。
取り付けボルト・枠・ワッシャーなどは亜鉛メッキまたは塗装を施して電気的に絶縁してください。
●工事の際、取り付けボルト穴などから雨が入らないように防水パッキンまたはコーキング剤を使用してください。
●製品・取り付け枠の固定は、ボルトや溶接でしっかり固定し、ゆるみによる振動音や台風などの強風に備えてください。
●金属屋根に設置する場合は、機器との絶縁性能を確保してください。
●風雨雪等の環境条件も盛り込んだ転倒防止や滑り止め（滑落防止）ができていることを確認してください。
●本体は水平に取り付けてください。

3.取り扱いの際のお願い

■取り扱い運搬時、製品に衝撃をあたえないでください。

■吊り上げかたは次のようにしてください。
●アイナットが付いている場合
必ず右図1のように製品上部のアイナットにフックをかけて、クレーンなどで吊り上げてください。
●アイナットが付いていない場合
できるだけ梱包のまま吊り上げてください。なお開梱して吊り上げられる場合右図2のようにエアーデフレクターに無理な荷重がかからぬようハウジングの胴にロープを介して吊り上げてください。

4.取り付け参考例

品　番	A	B	C
FY-30SR-B	140	9	M8
FY-45SR-B	180	9	M8
FY-60SR-B	200	13	M12
FY-75SR-B	250	13	M12
FY-90SR-B	310	13	M12

<取り付け例1>　棟うえ取り付けの場合(鉄骨屋根)

※製品本体の形状は機種により異なります。

(注) 水平面で取り付ける場合は水もれ防止のため、十分なコーキングを施してください。

(注) ※印の取り付け架台補強アングル材はどちらか省略しても可(強度的に問題なし)また母屋が遠い場合、取り付け架台の固定は溶接によること。

品　番	勾配 n/10	B	C	D	E
FY-30SR-B	0.5	537	227	346	692
	1.0		246	354	706
	1.5		267	364	720
	2.0		288	374	734
	2.5		311	387	750
	3.0		331	399	763
	3.5		356	414	780
	4.0		378	428	796
	4.5		406	448	815
	5.0	↓	431	466	832
FY-45SR-B	0.5	675	393	472	943
	1.0		420	483	962
	1.5		448	496	981
	2.0		477	510	1001
	2.5		508	527	1022
	3.0		535	543	1040
	3.5		569	564	1064
	4.0		599	584	1084
	4.5		638	610	1111
	5.0	↓	672	635	1134
FY-60SR-B	0.5	759	392	515	1029
	1.0		425	527	1049
	1.5		455	541	1070
	2.0		487	557	1091
	2.5		520	575	1114
	3.0		550	593	1135
	3.5		587	615	1160
	4.0		620	637	1183
	4.5		662	666	1211
	5.0	↓	699	692	1237
FY-75SR-B	0.5	947	401	613	1226
	1.0		436	628	1249
	1.5		476	644	1247
	2.0		510	663	1300
	2.5		549	685	1327
	3.0		585	706	1352
	3.5		629	733	1382
	4.0		668	759	1409
	4.5		718	793	1443
	5.0	↓	763	825	1473
FY-90SR-B	0.5	1208	407	745	1490
	1.0		449	763	1518
	1.5		493	783	1548
	2.0		539	806	1580
	2.5		587	832	1613
	3.0		631	858	1643
	3.5		685	891	1679
	4.0		732	922	1712
	4.5		792	963	1753
	5.0	↓	847	1002	1790

取り付け架台寸法図

品　番	架台上部寸法		架台脚寸法	架台有効高さ
	□A(mm)	アングル・チャンネル寸法	アングル寸法	H(mm)
FY-30SR-B	□575±3	L45×45×t4	L45×45×t4 (L40×40×t3)	200
FY-45SR-B	□715±3	L50×50×t4	L50×50×t4 (L40×40×t3)	350
FY-60SR-B	□800±3	L50×50×t4	L50×50×t4 (L40×40×t3)	350
FY-75SR-B	□990±3	L50×50×t4	L50×50×t4	350
FY-90SR-B	□1250±3	L50×50×t6	L50×50×t6	350

屋根勾配

勾配 n/10	α 度分
0.5	67°8′
1.0	64°17′
1.5	61°28′
2.0	58°41′
2.5	55°58′
3.0	53°18′
3.5	50°42′
4.0	48°15′
4.5	45°46′
5.0	43°26′

<取り付け例2> 折板屋根取り付けの場合

※製品本体
架台
面戸（亜鉛引鉄板）
折板受
袴（亜鉛引鉄板）
樋蓋（亜鉛引鉄板）

※製品本体の形状は機種により異なります。

袴（亜鉛引鉄板）
ベース固定穴
樋蓋（亜鉛引鉄板）
300以上
（取付径以上とする）
通気口
屋上換気扇架台（角度70°）
面戸（亜鉛引鉄板）

<取り付け例3> 陸屋根取り付けの場合

※製品本体
Y部
取り付けボルト
コーキング
押え軽量
コンクリート
アスファルト
防水
架台口A
400以上

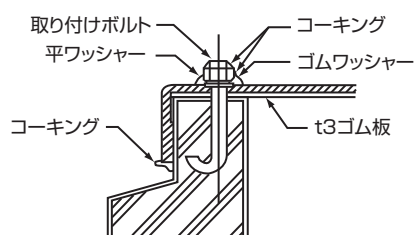
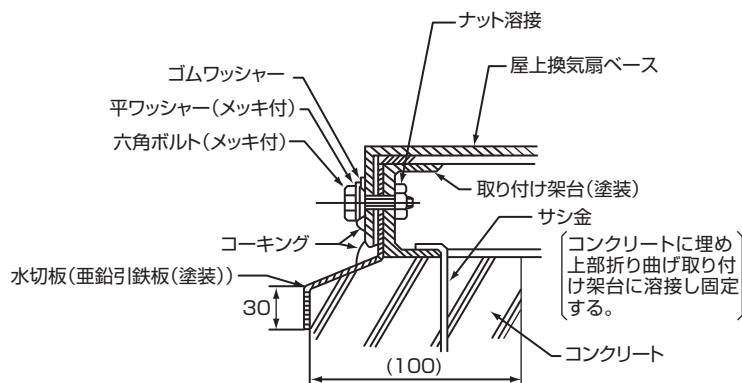
※製品本体の形状は機種により異なります。

品　番	取り付け架台	
	□A(mm)	チャンネル寸法
FY-30SR-B	□575±3	[60×30×t2.3
FY-40SR-B	□715±3	[75×40×t5
FY-60SR-B	□800±3	[75×40×t5
FY-75SR-B	□990±3	[75×40×t5
FY-90SR-B	□1250±3	[75×40×t5

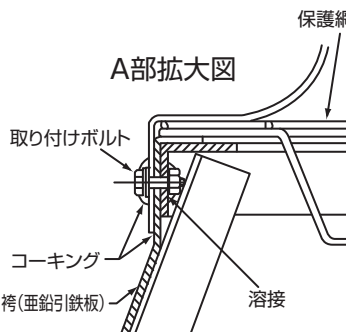
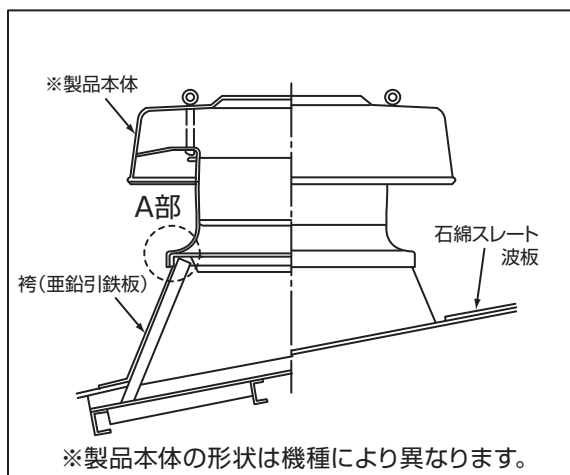
■コンクリート直接取り付けの場合

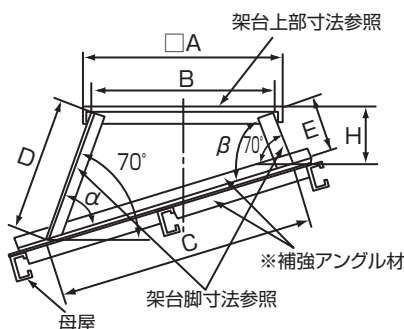
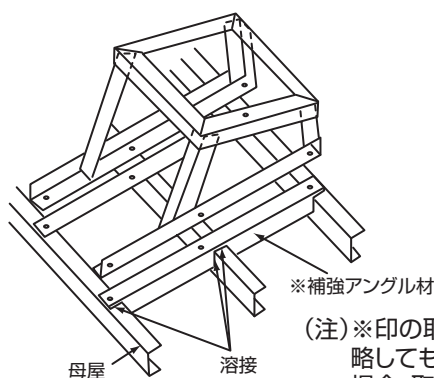
取り付けボルト
平ワッシャー
コーキング
ゴムワッシャー
コーキング
t3ゴム板

Y部分拡大図

■取り付け架台使用の場合

<取り付け例4>

片流れ取り付けの場合

1 鉄骨屋根

※製品本体の形状は機種により異なります。

※水平面で取り付ける場合は水もれ防止のため、十分なコーキングを施してください。

(注)※印の取り付け架台補強アングル材はどちらか省略しても可(強度的に問題なし)また母屋が遠い場合、取り付け架台の固定は溶接によること。

取り付け架台寸法図

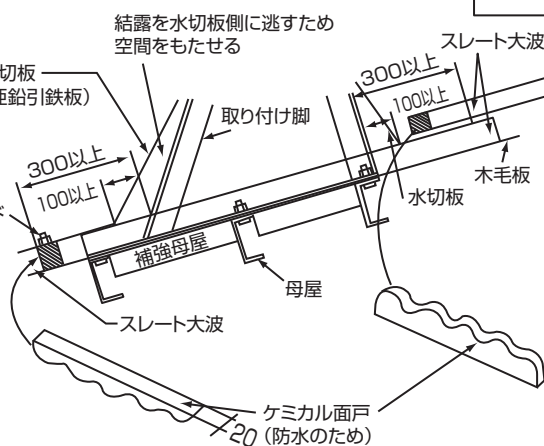
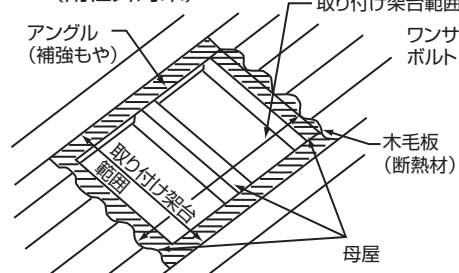
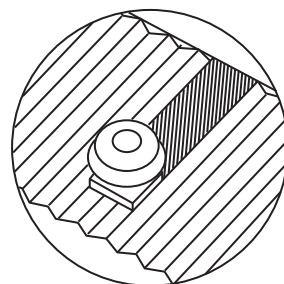
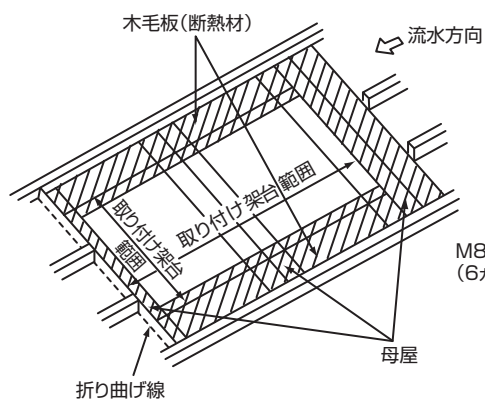
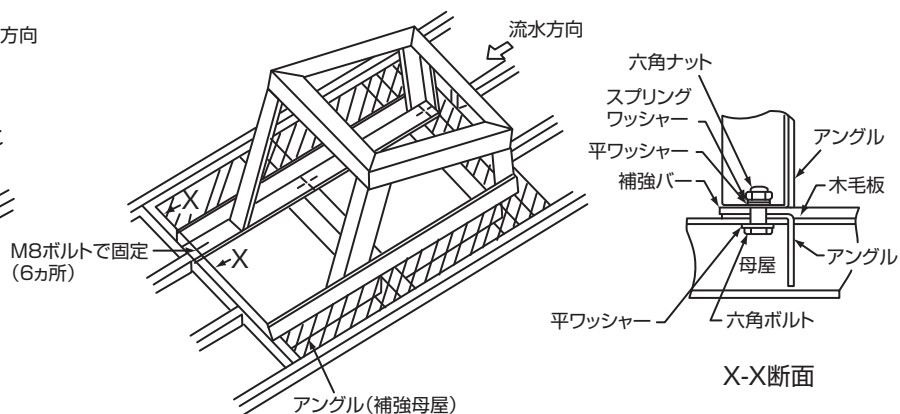
品番	架台上部寸法		架台脚寸法	架台有効高さ
	□A(mm)	アングル·チャンネル寸法	アングル寸法	H(mm)
FY-30SR-B	□575±3	L45×45×t4	L45×45×t4 (L40×40×t3)	200
FY-45SR-B	□715±3	L50×50×t4	L50×50×t4 (L40×40×t3)	300
FY-60SR-B	□800±3	L50×50×t4	L50×50×t4 (L40×40×t3)	300
FY-75SR-B	□990±3	L50×50×t4	L50×50×t6	300
FY-90SR-B	□1250±3	L50×50×t6	L50×50×t6	300

屋根勾配

勾配 n/10	α	β
	度分	度分
0.5	67"8'	72"52'
1.0	64"17'	75"43'
1.5	61"28'	78"32'
2.0	58"41'	81"19'
2.5	55"58'	84"2'
3.0	53"18'	86"42'
3.5	50"42'	83"18'
4.0	48"15'	91"45'
4.5	45"46'	94"14'
5.0	43"26'	96"34'

品番	勾配 n/10	B	C	D	E
FY-30SR-B	0.5	537	691	211	164
	1.0		707	245	
	1.5		725	280	
	2.0		746	315	
	2.5		770	351	
	3.0		793	381	
	3.5		824	417	↓
	4.0		852	448	166
	4.5		890	485	168
	5.0	↓	925	517	169
FY-45SR-B	0.5	675	942	378	319
	1.0		963	425	
	1.5		988	472	
	2.0		1017	520	
	2.5		1050	568	
	3.0		1081	610	
	3.5		1123	659	↓
	4.0		1161	701	320
	4.5		1213	752	322
	5.0	↓	1260	792	324
FY-60SR-B	0.5	759	1029	381	319
	1.0		1051	432	
	1.5		1078	485	
	2.0		1109	537	
	2.5		1145	589	
	3.0		1179	635	
	3.5		1224	688	↓
	4.0		1260	734	320
	4.5		1323	790	322
	5.0	↓	1375	837	324
FY-75SR-B	0.5	947	1224	390	319
	1.0		1252	451	
	1.5		1284	513	
	2.0		1321	575	
	2.5		1364	637	
	3.0		1405	692	
	3.5		1458	756	↓
	4.0		1508	810	320
	4.5		1575	876	322
	5.0	↓	1637	933	324
FY-90SR-B	0.5	1208	1487	401	319
	1.0		1521	476	
	1.5		1561	551	
	2.0		1606	626	
	2.5		1657	702	
	3.0		1707	768	
	3.5		1772	846	↓
	4.0		1832	911	320
	4.5		1914	992	322
	5.0	↓	1990	1061	324

2 スレート大波ブキ屋根

①取り付け台を固定できる母屋が出てくるように屋根を切開き、取り付け架台固定位置にアングルを溶接して補強する。
②取り付け架台を母屋に固定する。
③取り付け架台に水切板を取り付ける。(雨仕舞対策)

鉄板で前面フタをする場合

3 長尺瓦棒ブキ屋根
①取り付け架台を固定できる母屋が出てくるように切り開き、破線の位置でへりを曲げる。
②母屋に取り付け架台を固定する位置にアングルを溶接して補強し、取り付け架台を母屋に固定する。
木毛板（断熱材）
流水方向
取り付け架台範囲
取り付け架台範囲
母屋
折り曲げ線
流水方向
X
X
M8ボルトで固定（6ヵ所）
アングル（補強母屋）
六角ナット
スプリングワッシャー
平ワッシャー
補強バー
アングル
木毛板
アングル
母屋
平ワッシャー
六角ボルト
X-X断面
30
ピッツバーグはぜ
Z
Z
Y
Y
流水方向
100以上
100以上
300以上
300以上
水切板の重ね方に注意
取り付け脚
水切板（亜鉛引鉄板）
③取り付け架台に水切板を取り付ける。（雨仕舞対策）
長尺瓦棒
キャップ
溝板
水切板
通し吊り子
Y-Y断面
水切板（亜鉛引鉄板）
結露を水切板側に逃すため空間をもたせる
取り付け脚
水切板が長尺瓦棒の上にくる
ワンサイドボルト
長尺瓦棒が水切板の上にくる
水切板
400以上
200以上
100以上
はぜ掛け
補強母屋
六角ボルト
母屋
木毛板
長尺瓦棒
Z-Z断面

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの
「87」と「990＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合
06-6907-1187

■FAX フリーダイヤル
0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-554
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、
各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

愛情点検　長年ご使用の屋上換気扇の点検を！

こんな症状はありませんか	●スイッチを入れても運転しない ●スイッチの動作が不確実 ●運転中にこげくさい臭いがしたり、異常な音や振動がする。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止	このような症状のときは使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

30SRZ0018F
P0799-6012